

CALFA SEP バルブコントローラWT
 操作説明

1. 接続

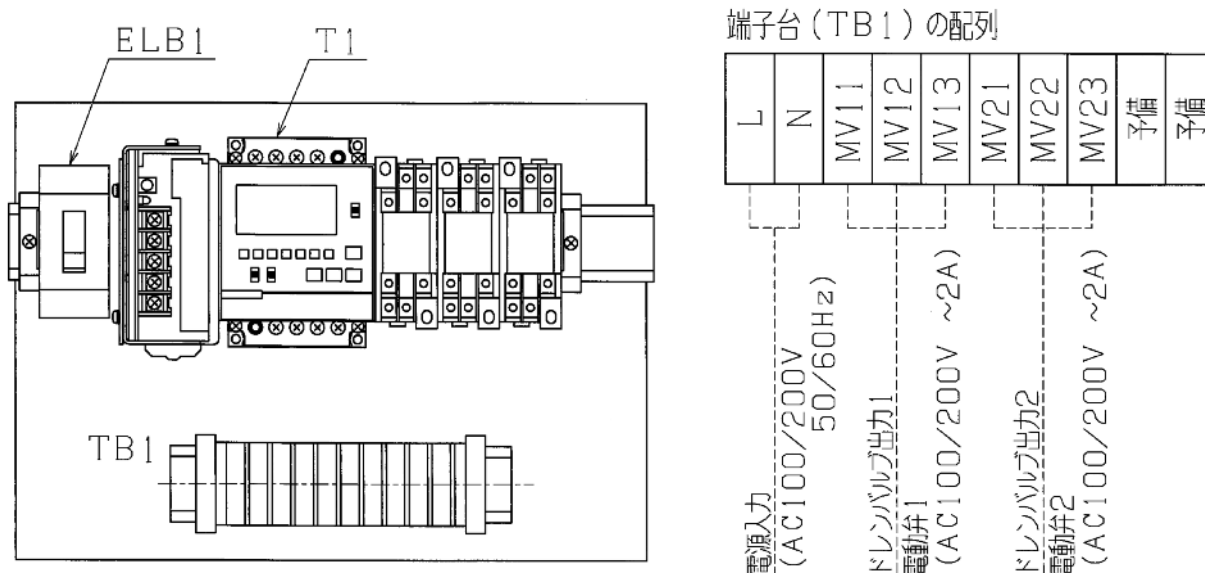


図 1-1 内部機器配置図

- 1-1. 元の電源を切り、単相交流電源 (AC100/200V 50/60Hz) の電線を、バルブコントローラWT 内部の端子台 : TB1 の端子 L, N に接続します。
- 1-2. バルブコントローラWT 内部の端子台 : TB1 の端子 MV11, MV12, MV13 にドレンバルブ 1 の配線を、端子 MV21, MV22, MV23 にドレンバルブ 2 の配線をそれぞれ接続します。
 ※ 一つのドレンバルブ出力には、2 台以上のドレンバルブを接続しないで下さい。

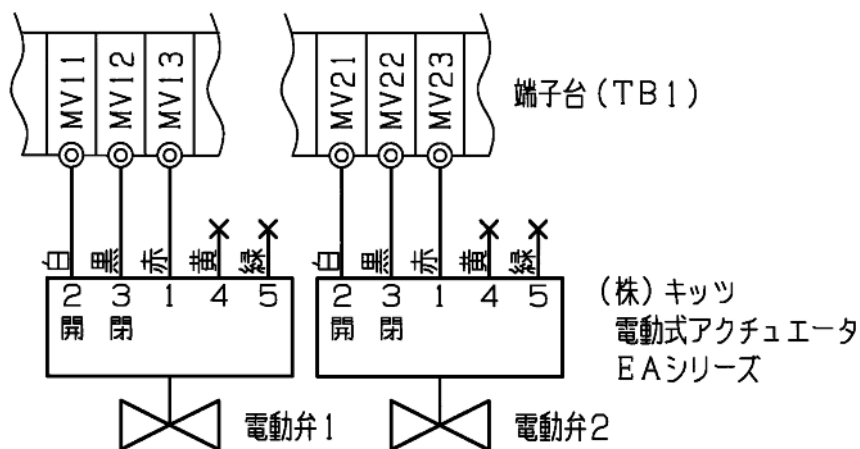


図 1-2 電動弁 接続例

2. バルブコントローラWT 盤面の表示ランプとスイッチの操作

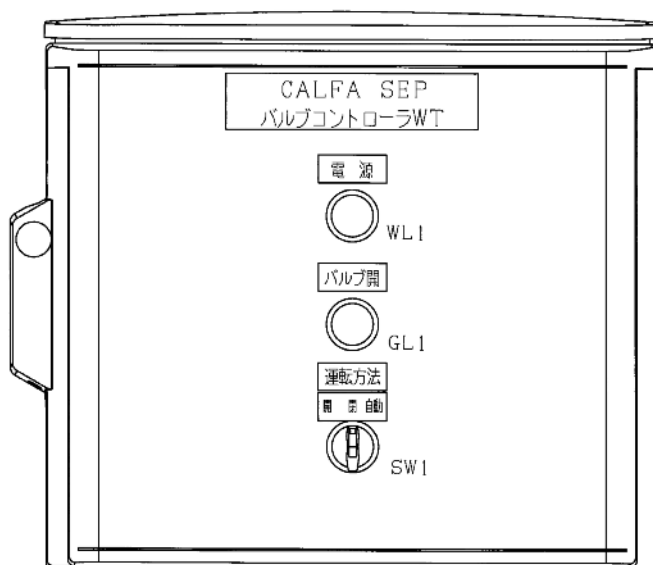


図 2-1 バルブコントローラWTの盤面

2-1. 「電源」ランプ：WL1（白）

バルブコントローラWTに電源が供給され、バルブコントローラWT内部の漏電遮断器：ELB1をON（ハンドルを上へ上げた状態）にすると、「電源」ランプが点灯します。

2-2. 「バルブ開」ランプ：GL1（緑）

「(手動)開」または「自動(運転)」でドレンバルブが開いているときに、「バルブ開」ランプが点灯します。ドレンバルブが閉じているときは、ランプが消灯します。

2-3 「運転方法」選択スイッチ：SW1

ドレンバルブの運転方法を、「(手動)開」、「(手動)閉」、「自動(運転)」の3通りから選択します。

- (1). 「(手動)開」では、ドレンバルブが開きます。
- (2). 「(手動)閉」では、ドレンバルブが閉じます。
- (3). 「自動(運転)」では、タイマ：T1の設定に従って、ドレンバルブが自動で開/閉します。

3. バルブコントローラWT内部のタイマの操作

タイマ：T1の操作は、別紙のタイマの取扱説明書をご覧ください。

以上